地方でも人が集まる集客術!

~地方創生の聖地"徳島県神山町"~

地域開発論ゼミ・神んぐかみやま

1. 神山町について

NPO　自然　人が集まる　移住

人口4,534人　中山間地

徳島県　創造的過疎　サテライトオフィス

研究目的：
地方創生の聖地である神山町を分析し、地方創生の成功要因を考察する。

NPOグリーンバレーとは？

Mission:
「日本の田舎をステキに変える！」

働き方　環境

移住定住　アート

GREEN VALLEY, INC.

①国際交流・アートによる外との関わり			②NPO・基盤の整備			③サテライトオフィス	
1991 アリスの里帰り計画	1992 神山町国際交流協会	1999 神山アーティスト・イン・レジデンス	2004 NPO法人グリーンバレー設立	2005 光ファイバー敷設	2007 移住交流支援センター設立	2012 はじめてのサテライトオフィス	2013 神山バレーサテライトオフィスコンプレックス誕生

2. インタビュー結果が示唆する成功要因

NPO

- ●町役場からの業務委託で移住支援活動を行っています。柔軟で個別に対応できます。⇒ NPO
- ●地域住民と移住者の間に入って、クッションのような役割を果たすことで、摩擦を減らしています。⇒ NPO

金物屋の店主さん

- ●可能な範囲で、移住者に生活する上で必要なものを貸し出しています。⇒ 受け入れ環境
- ●移住の動きに後ろ向きな地域住民の方にも丁寧に説明しています。⇒ 受け入れ環境

町役場

- ●3ヶ月から1年半お試して住むことが可能です。⇒ 受け入れ環境
- ●アリスの里帰り・アーティストインレジデンス・お遍路さんの文化により、地域住民の外部の人々に対する抵抗が少ない印象です。⇒ 受け入れ環境
- ●自然環境や新しい働き方を求めている方、すだち就農を目的に移住される方が多いです。⇒ 地域の特性

3.結論　徳島県神山町の地方創生の成功要因は、

地域の特性 × **NPO** × **受け入れ環境**

- 地域の特性：自然豊かな環境／都会から離れた静かな環境
- NPO：地域住民と移住者のクッションとして機能している
- 受け入れ環境：外から来る人が日常的にいる環境

4.他の地域へ応用できること

行政主導の地方活性化成功事例
大阪市生野区、島根県海士町

受け入れ環境を整える

⇒ 神山町では、地域の文化と人とのつながりを最大限活用している。

身の回りの小さなワクワクから始める

⇒ 地域の人が楽しいと感じることを行っており、無理な目標は立てず、自分たちでできることに取り組んでいる。

参考文献：
・篠原匡『神山　地域再生の教科書』（ダイヤモンド社、2023年）
・認定特定非営利活動法人グリーンバレー「NPO法人グリーンバレーとは？」『イン神山』https://www.in-kamiyama.jp/npo-gv/
・ご当地PRサイト/イッチャオ「神山町」https://itchao.jp/tokushima/kamiyama
・in Kamiyama「イン神山：これまでの流れ」https://www.in-kamiyama.jp/site_history
・神山町「人口と世帯数」https://www.town.kamiyama.lg.jp/docs/2025120200022/